

ふれあい体験型水槽の水質改善に貢献

横浜・八景島シーパラダイス殿
ふれあい型水族館
「ふれあいラグーン」(神奈川県)

循環水量：300m³/h

オゾン処理水量：20m³/h

処理対象水槽容量：1160m³(概算)
(ヒアスピーチ内水槽)

処理目的：対象水槽水質改善(脱色)

オゾン発生量：50gO₃/h×1台

供用開始：平成19年7月

オゾンによる 高度浄水処理について

ふれあいラグーンは海の生き物とふれあうことのできる新しい体験型水槽として八景島シーパラダイスに誕生しました。当水槽には色度を初めとする水質改善としてオゾン浄化システムを導入し、海の生き物の生育を単に見るだけでなく、ふれあい感じることに貢献しております。



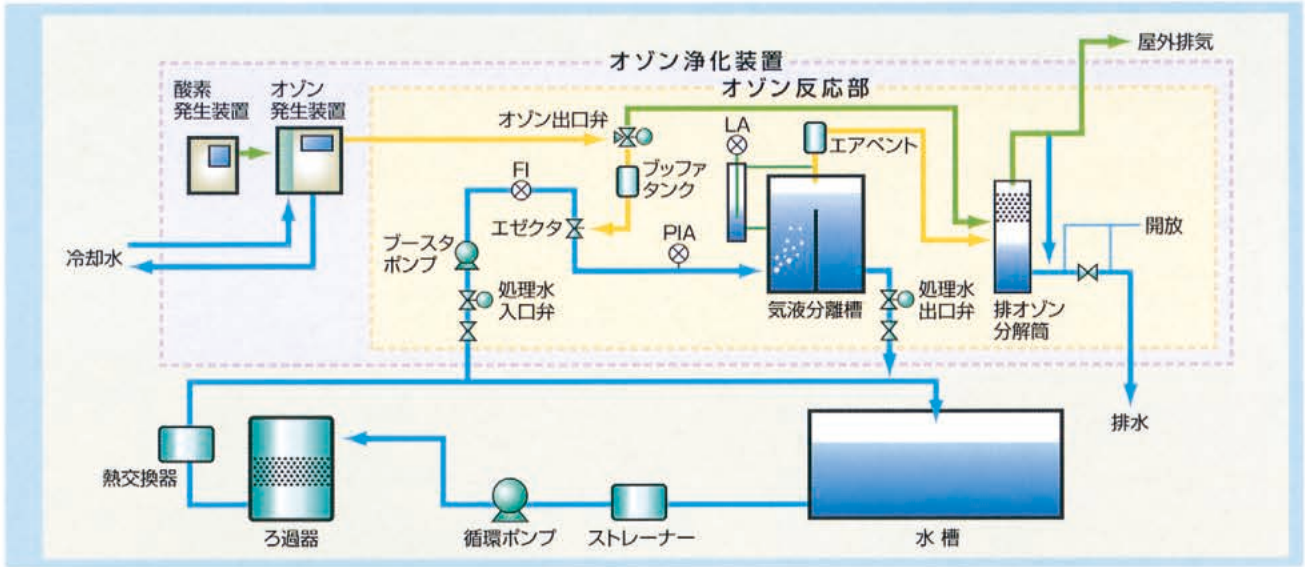
▲ ふれあいラグーン全景

▼ アザラシ水槽

▼ セイウチ水槽



オタリア水槽



▼ 酸素発生装置 ▼ エゼクタ



▼ オゾン浄化装置



▲ 気液分離槽



▲ オゾン発生装置



▲ ブースターポンプ



▲ 飼育海水浄化プラント



▲ 施設配置図